

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入りがります。

【海況=29日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は17.5～21.5℃です。白子港の水温は、平年に比べて低めで推移しています。比重は、平年に比べてやや高めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場はありません。＜栄養塩類＞全域で概ね十分量ですが、鈴鹿地区、鳥羽地区の一部で少なくなっている漁場が見られます。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
潮位図に比べて-43cm～+3cmで推移しています。

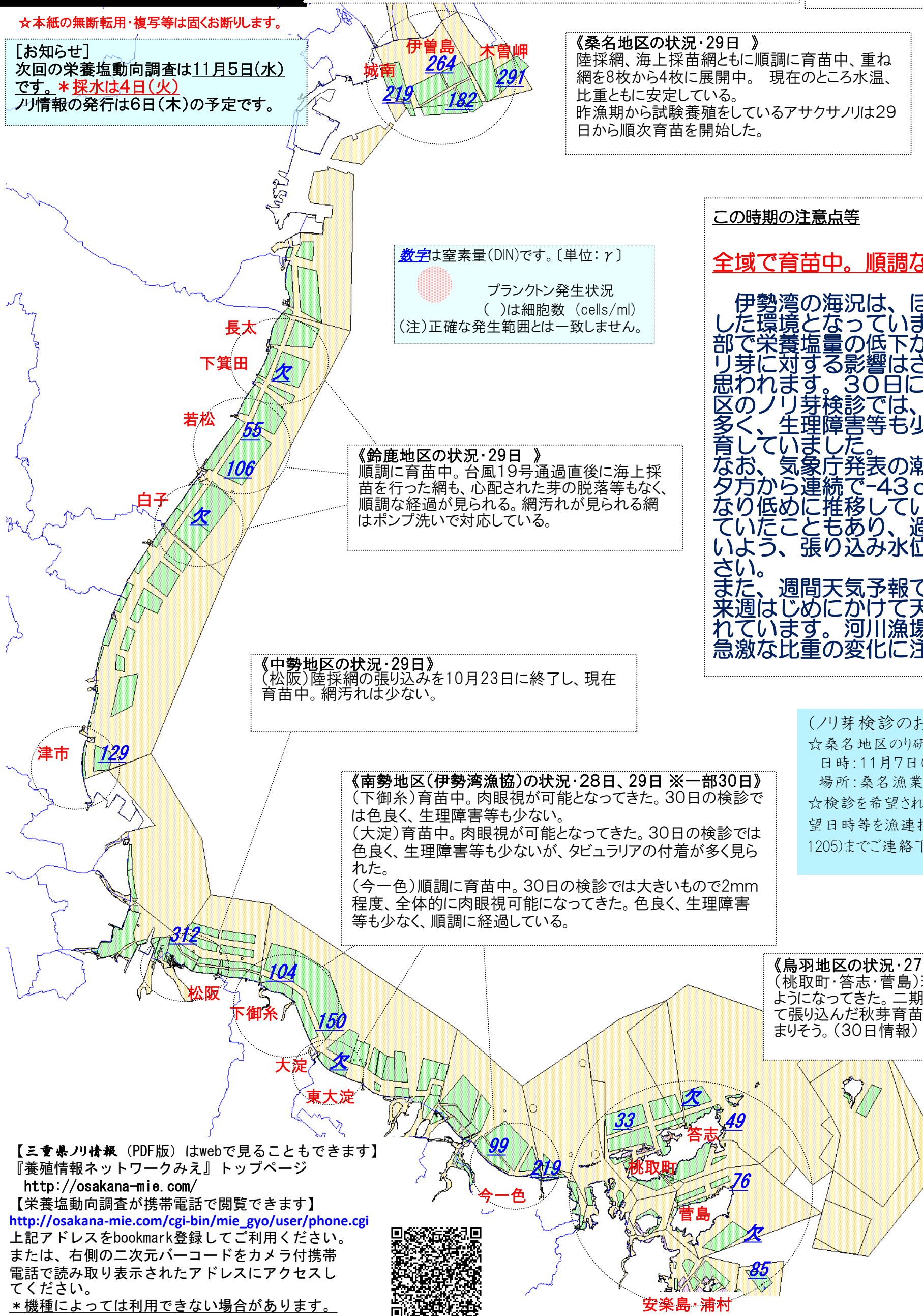
★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
次回の栄養塩動向調査は11月5日(水)です。***採水は4日(火)**
り情報の発行は6日(木)の予定です。

《桑名地区の状況・29日》
陸採網、海上採苗網ともに順調に育苗中、重ね網を8枚から4枚に展開中。現在のところ水温、比重ともに安定している。昨漁期から試験養殖をしているアサクサノリは29日から順次育苗を開始した。



この時期の注意点等

全域で育苗中。順調な経過が見られます。

伊勢湾の海況は、ほぼ全域で育苗に適した環境となっています。鳥羽地区の一部で栄養塩量の低下がみられますが、ノリ芽に対する影響はさほど大きくないと思われます。30日に実施した伊勢湾地区のノリ芽検診では、芽数も適性な網が多く、生理障害等も少なく概ね順調に生育していました。なお、気象庁発表の潮位偏差は、27日夕方から連続で-43cm～-13cmとかなり低めに推移しています。好天が続いていたこともあり、過度な干出にならないよう、張り込み水位に十分注意して下さい。また、週間天気予報では、金曜日頃から来週はじめにかけて天気の崩れが予想されています。河川漁場では、念のために急激な比重の変化に注意して下さい。

(ノリ芽検診のお知らせ)

☆桑名地区のり研
日時: 11月7日(金)
場所: 桑名漁業協同組合連合会
☆検診を希望される漁協(研究会)は、希望日時等を漁連指導部(TEL:059-228-1205)までご連絡下さい。

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。